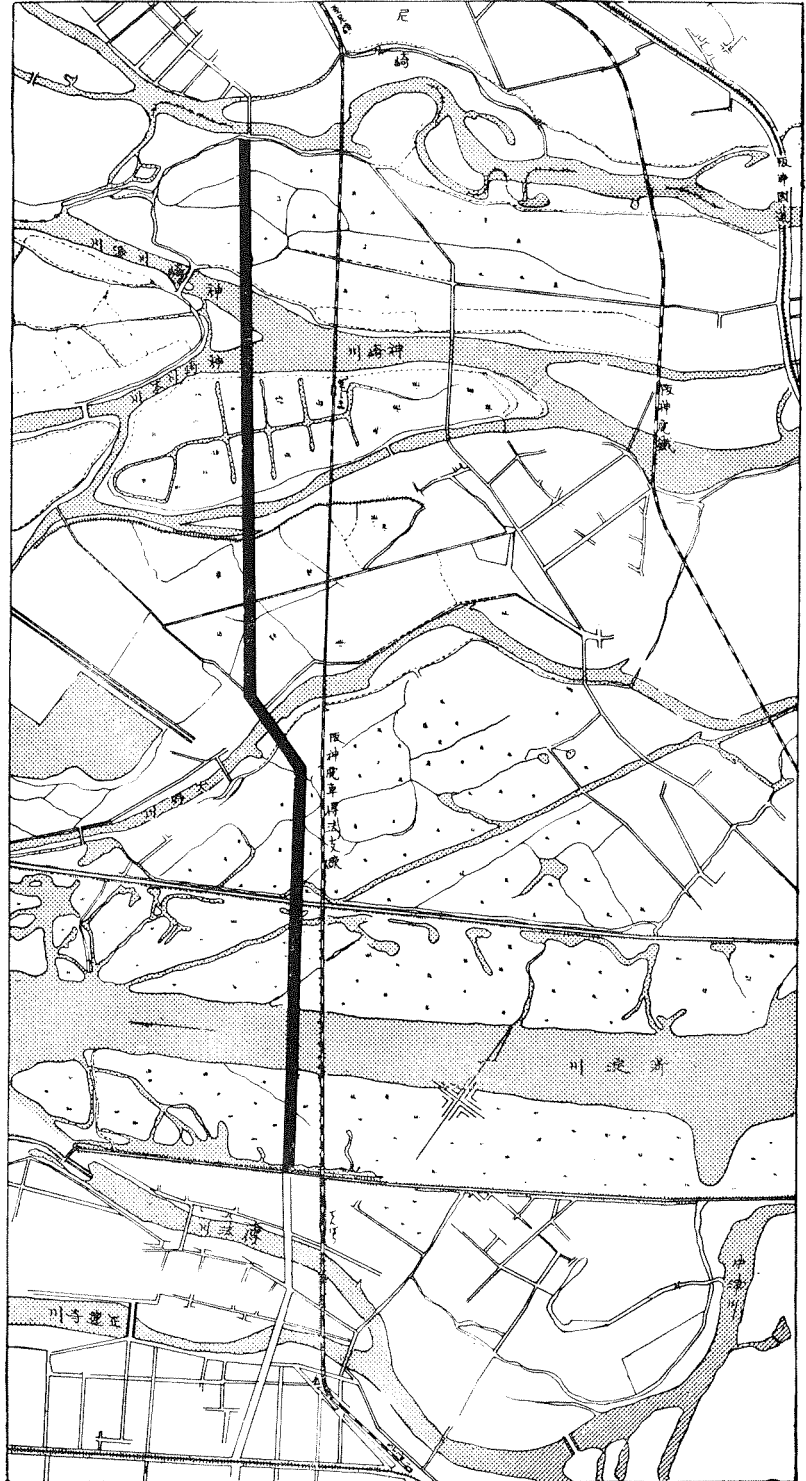


大阪府都市計畫事業傳法尼崎線街路工事

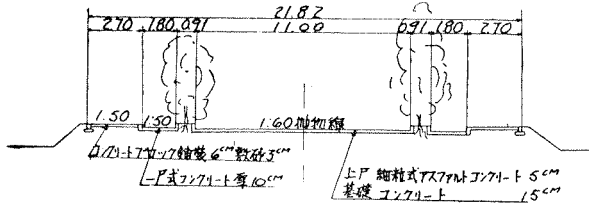
(1) 傳法尼崎線街路平面圖。



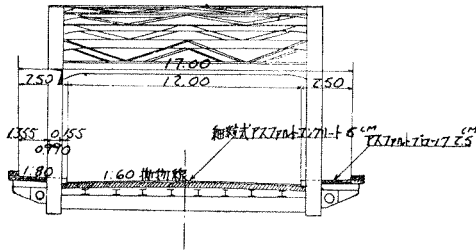
大阪府土木部
傳法工務所

安藤隆敏

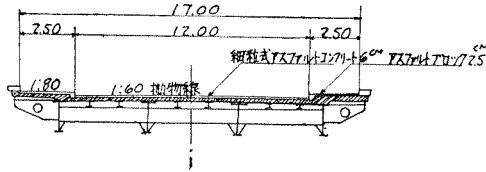
傳法尼崎線街路標準断面図



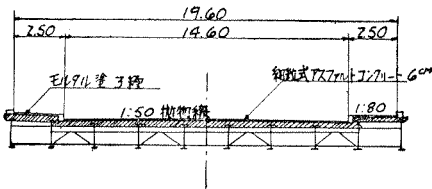
新淀川橋梁
ランバー桁部分



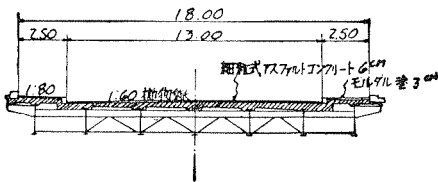
ランバー桁部分



大花田川 大野川橋梁



神崎川本淀川橋梁



本府施工の都市計畫事業一等大路第三類第三十三號線傳法尼崎線とは大阪市西淀川区傳法町北四丁目地先に於て大阪市施工にかゝり略々竣工をみたる春日出傳法線に連絡し、こゝより同區福町、大野町、出來島町佃町を経て兵庫縣界左門殿川左岸に至る街路にして、其の貫く處新淀川、大野川、大和田川、神崎川本派川あり。此等一帯は水運の便なるにより夙に工場地帯として着目せられ、加ふるに近時大阪北港及尼崎港の修築に着手さるあり、神崎川改良工事の進捗あるの狀況に鑑み愈々大工場の日を逐ひて増加するをみる、然るに此等の間の陸運施設に至りては誠に貧弱にして僅に遙か東方に迂廻して阪神國道に依りて或は大阪中樞に或は神戸方面に連絡し得るに止まり、更に渺たる新淀川の一帯水は此の地域をして全く大阪舊市より隔離せしめをる感ありて僅に一、二の渡船と阪神電鐵傳法支線ありて一縷の連繫を保ちをるが如き状態にあり。

今本地域を縦貫し大阪舊市部に達する本街路の如きは既に強く久しきに亘り渴望せられし處にして蓋し其の殖産興業の發達を助成し國利民福に貢獻することある可きは論を俟ざる所なり。

(2)

傳法尼崎線街路標準断面圖。

工事は其の内道路工事を本府直營を以て昭和10年12月10日着手既に路面工を除き其の過半の進捗をみ、諸橋架設工事に於ても新淀川橋梁は其の下部工事を大林組請負にて昭和11年2月1日より昭和12年5月25日の間に、同ランガー桁架設工事は大阪鐵工所請負にて昭

和11年9月2日より昭和12年7月16日の間に夫々竣功をみ、同ゲルバー桁架設工事も過般汽車製造會社と請負契約なり剩す床版鋪裝及意匠工事も近く設計完了を待ち入札の筈にして次に神崎橋梁も下部工事は既に鴻池組施工により昭和11年4月20日起工翌12年6月10日目出度く完成をみたり、又大野川橋梁に於ても先づ橋臺築造工事を去る8月1日より直營を以て着手せるの狀況にあり。

以下其の概要を記する事とす

路線延長 2,997米633

街路幅員 21米820(橋梁を除く)

車道 11米000宛

自轉車道 1米800宛

歩道 2米700宛

綠樹帶 0米910宛

路面鋪裝

車道 厚15糎 1:3:6 混凝土基礎厚5

糎細粒式

瀝青混凝土

土表裝

自轉車道 厚10糎 1:

2:4 混凝土

土鋪裝

歩道 厚6糎混

凝土板鋪裝

事業費 約5,200,000圓

内工事費 約4,200,000圓

特に附記するは輓近自轉車利用者の激増にともなひ交通事故頻出なすの狀勢に鑑み自轉車道を一般車道より分離設置せる事にして此を以て街頭の慘禍を救ひひきては街路の効用發揮に遺憾なきを期したり。

綠樹帶は長19米として4米間隔に縦列配置し此に8米毎に1本の高5米の「ユウカリ樹」及び5本の「トベラ樹」を植ふる事とせり。

新淀川橋梁

橋梁延長 765米100

18米540 2徑間

33米210 12徑間

64米260 5徑間

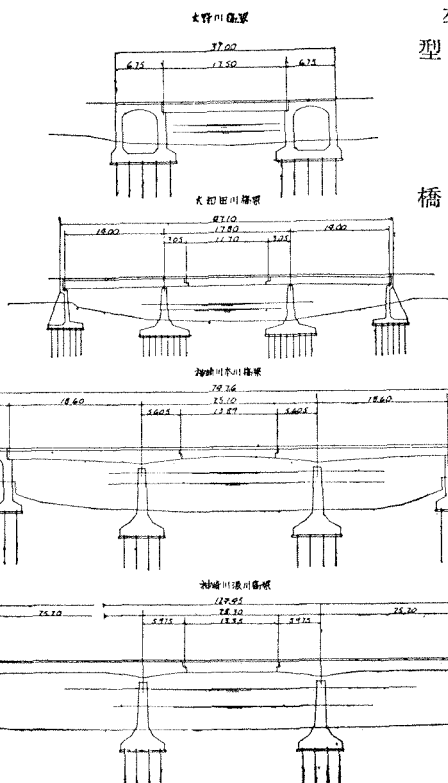
橋梁幅員 17米000

車道 12米000

歩道 2米500宛

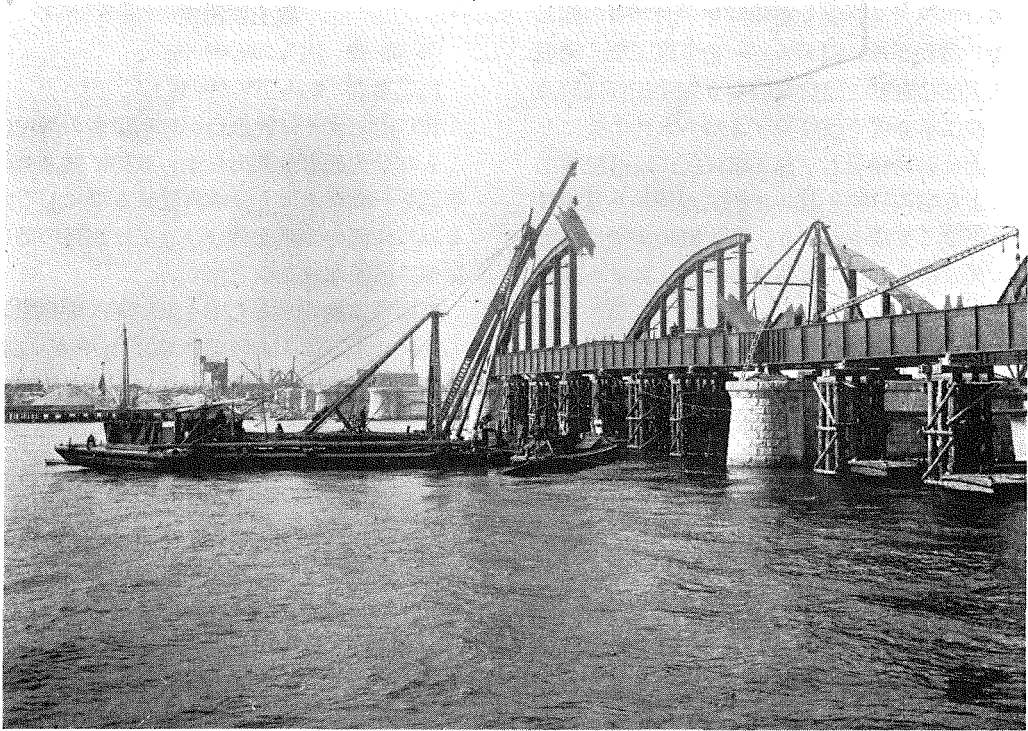
型式 流心部はランガー式
鋼鈹桁
兩側部はゲルバー式
鋼鈹桁

橋臺 末口25糎、長25米、



(3) 傳法尼崎線橋梁一般圖。

上から大野川橋梁・大和田川橋梁・神崎川本川橋梁・神崎川派川橋梁。



(4) 新淀川橋梁ランガー桁架設工事・假構を設置し船デレツキに依り補強鉄桁、吊材、吊拱の捲揚吊込を爲し、他方鋼桁上のデレツキに依り床構組立中の状況、1連の鋼材約660噸、之を凡そ35日を以て完了せり。

米松杭打基礎扶壁式鉄筋混凝土構造 2基

橋脚 末口25種、長23米、米松杭打基礎鉄筋混凝土構造 2基
 徑5米3、長25米5、圓形鉄筋混凝土井筒2基並列基礎鉄筋混凝土構造 10基
 5米8×19米8、長25米5、函形鉄筋混凝土井筒基礎鉄筋混凝土構造 6基

橋床 鉄筋混凝土床版車道6種厚細粒式瀝青混凝土、歩道2.5種厚アスファルト塊舗装

施工 下部工事は昭和11年2月1日起工、翌12年5月25日竣功此の間8月31日より10月15日に至る期間は出水期に就き作業休止をな

し全日數436日を要し使用延人員73,000人を算し大林組施工のもとに完成なせり、其の工事費814,670圓39錢、支給急硬セメント102,365袋、99,089圓32錢、普通セメント42,078袋、37,239圓08錢、計950,998圓74錢なり。

井筒は低水路にありては鐵矢板を以て圍み築島なし高水敷は土壘を以て締切満潮時の浸水に備へ脊据付の上ロットを約5米となし5ロットを以て完了なせり、掘鑿には14切ガットメルを使用し大體4ロットに至る迄は青灰色粘土層にして湧水なきを以て空堀にて進行最終ロットに於て砂層に達してよりは水中掘

となれり、沈下には概ね荷重を用ひず間式ゼット工法により終了せしむるを得たり。

上部工事ランガー桁架設工事は昭和11年9月2日より318日を要し昭和12年7月16日竣功をみたるものなるが此の總噸數3,300噸、平米當593噸にして大阪鐵工所の請負額742,000圓即噸當り225圓なり、架設には豫め下弦補剛鉄桁の現場添接格點個所に杭打の上強固なる假構を組立充分キャンバーの上越をなして逐次組立完了の上假構上に用意せるサンドボックスの砂を掻き出し所定計畫キャンバーに整正せしめ本締鉸鉸を進めすこぶる良好なる成果を収めたり。

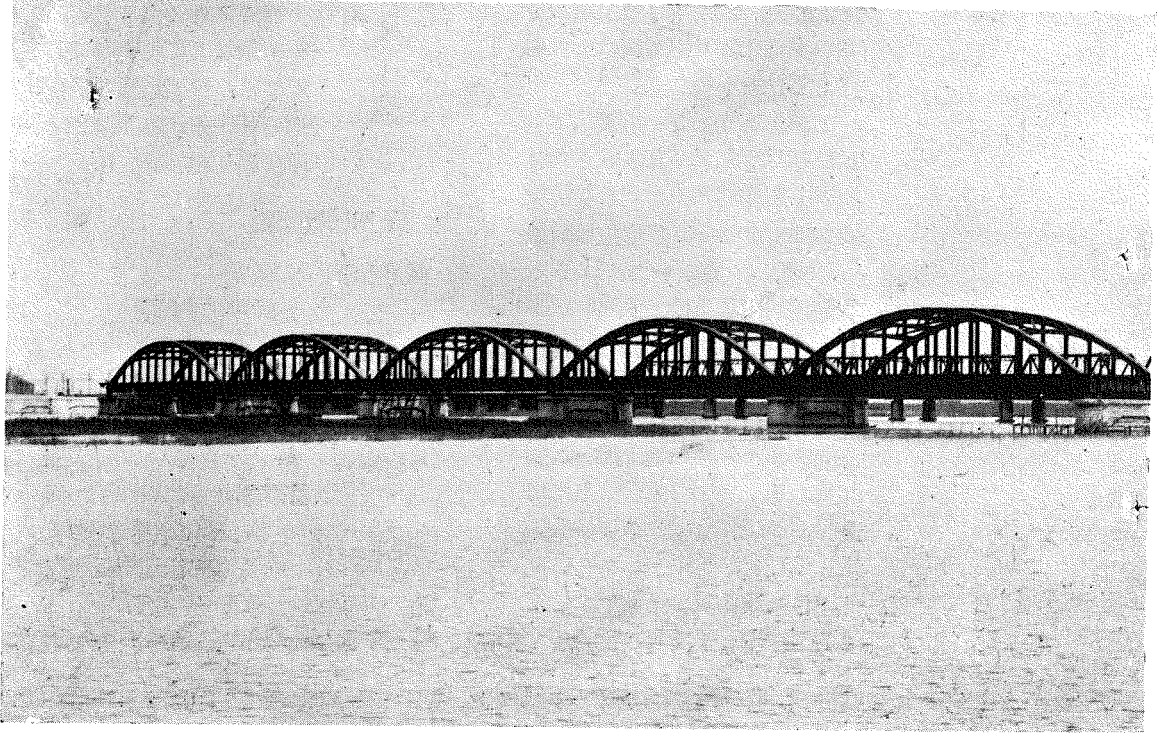
尙本工事引續き兩側部ゲルバー桁架設工事着手中にして此の總噸數2,452噸平米當329噸にて汽車製造會社の請負額765,000圓噸當り312圓なり。

大野川橋梁

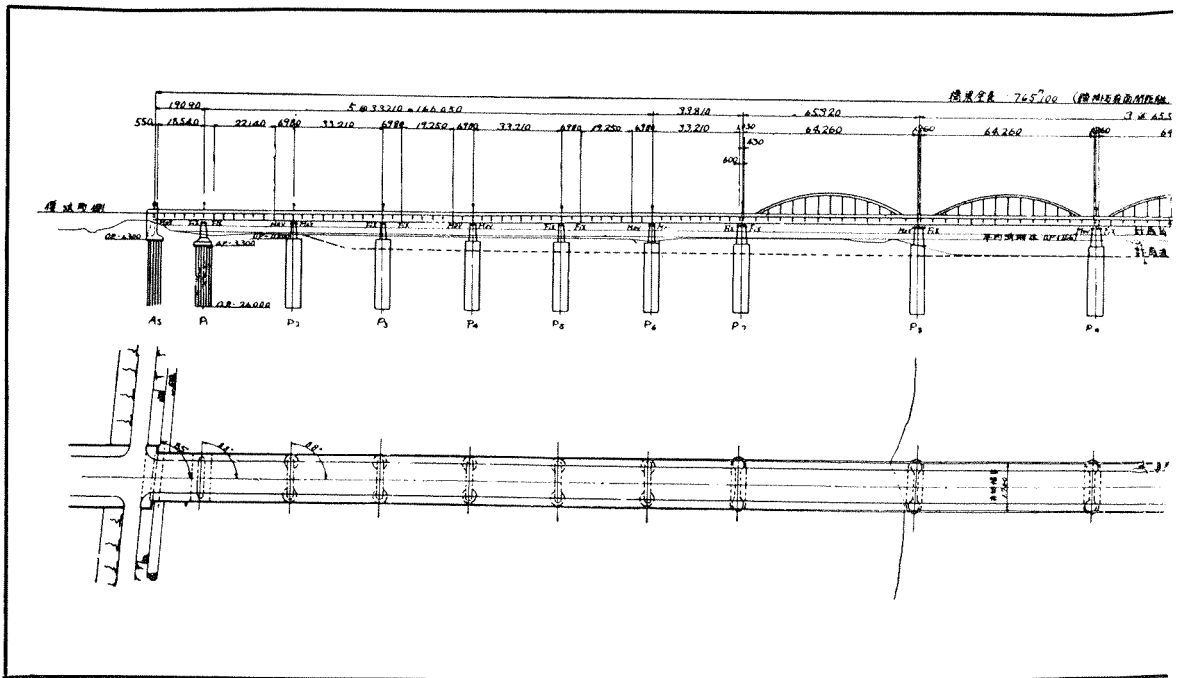
橋梁延長	31米000	
	6米750	2 徑間
	17米500	1 徑間
橋梁幅員	側徑間	21米820
	車道	14米600
	歩道	2米610宛
	濶間徑間	19米600
	車道	14米600
	歩道	2米500宛
型 式	鋼鉄單桁	
橋 臺	徑4 ³ 樞2、長22米5、場所打混	

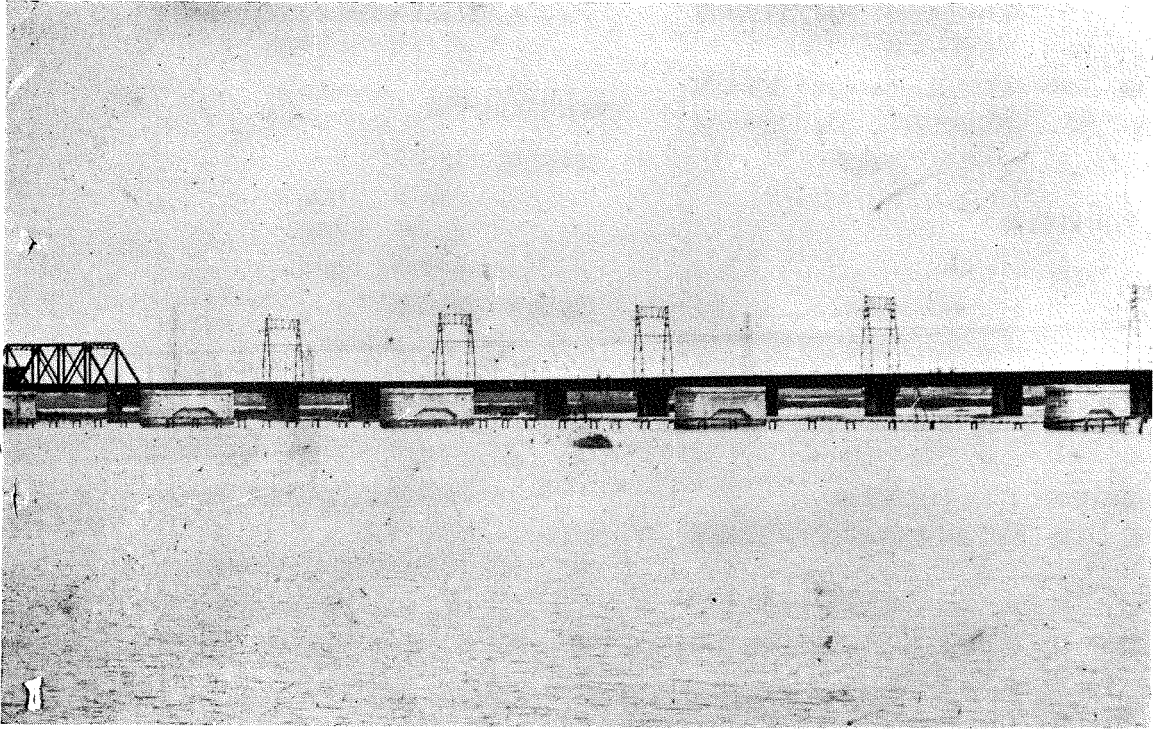
(5) 新淀川橋梁ランガー桁鉄鉸工事狀況・組立終了しキャンバー整正を俟ちて足場樹をなし本締鉸鉸中の狀況なり、1連の現場鉄數43,000本、之を大體4組20日を以て終了せり。



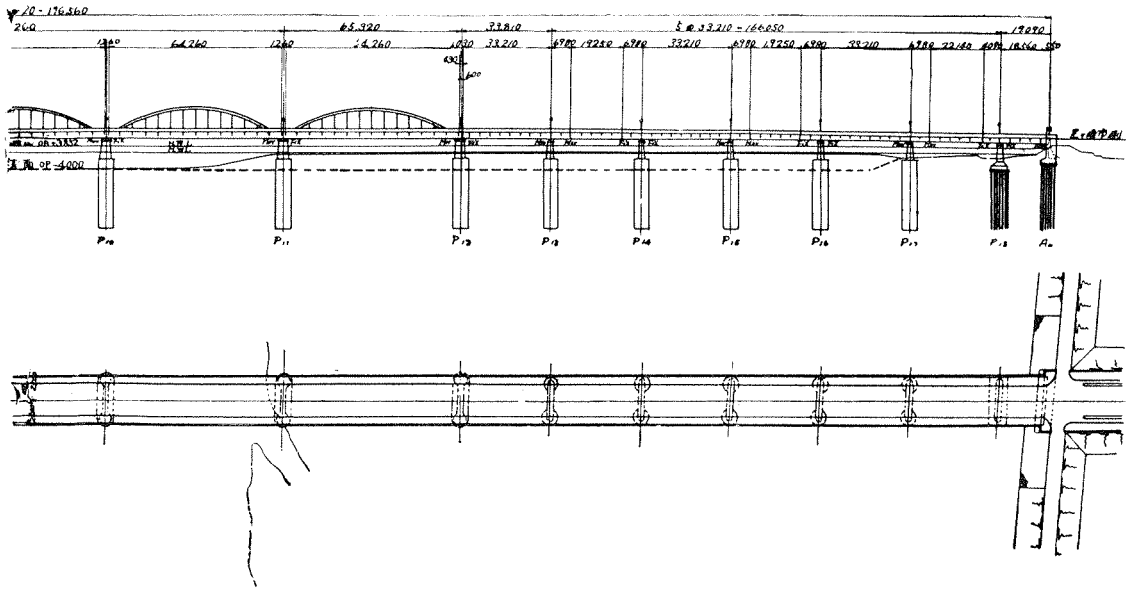


(8) 工事中の新淀川橋梁全貌。





(9) 新 淀 川 橋 梁 一 般 圖。



凝土杭打基礎、框構式鉄筋混凝土構造 2基

橋 床 鉄筋混凝土床版車道6 種厚細粒式瀝青混凝土、歩道3 種厚セメントモルタル舗装

大和田川橋梁

橋梁延長 47米100
14米000 2 徑間
17米800 1 徑間

橋梁幅員 19米600
車道 14米600
歩道 2米500宛

型 式 ゲルバー式鋼鈹桁

橋 臺 杭打基礎扶壁式鉄筋混凝土構造 2基

橋 脚 杭打基礎鉄筋混凝土構造 2基

橋 床 鉄筋混凝土床版、車道6 種厚細

粒式瀝青混凝土、歩道3 種厚セメントモルタル舗装

神崎川本川橋梁

橋梁延長 74米760
6米230 2 徑間
18米600 2 徑間
25米100 1 徑間

橋梁幅員 18米000
車道 13米000
歩道 2米500宛

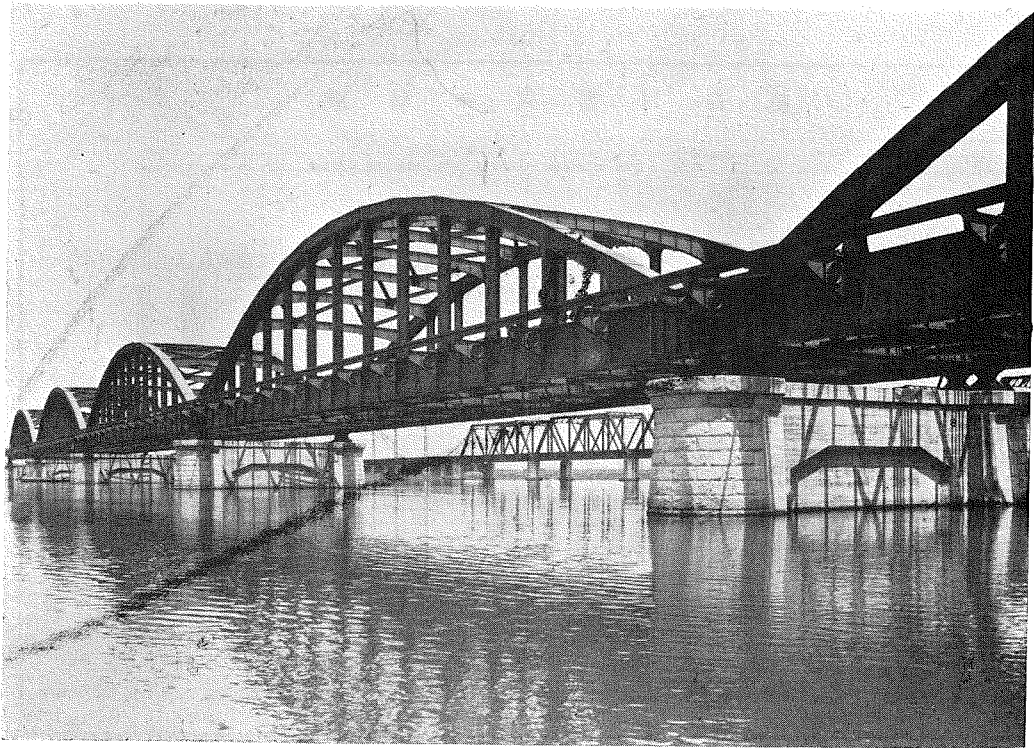
型 式 ゲルバー式鋼鈹桁

橋 臺 徑43種2、長20米、場所打混凝土杭打基礎、框構式鉄筋混凝土構造 2基

橋 脚 徑43種2、長16米5、場所打混凝土杭打基礎鉄筋混凝土構造 2基

橋 床 鉄筋混凝土構造床版、車道6 種

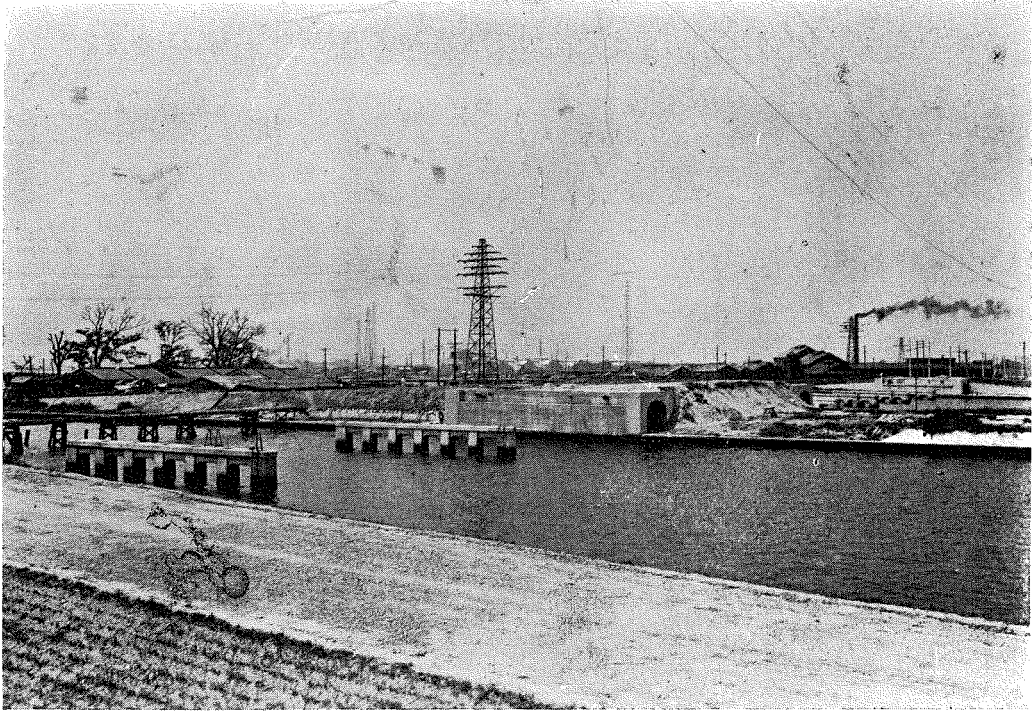
(6) 竣工せる新淀川橋梁ランガー桁の側面。





(7) 竣工せる新淀川橋梁ランガー桁の正面。

	厚細粒式瀝青混凝土、歩道3種 厚セメントモルタル舗装	橋 床	鉄筋混凝土床版、車道6種厚細 粒式瀝青混凝土、歩道3種厚セ メントモルタル舗装
神崎川派川橋梁		施 工	本派川一括其の下部工事は鴻池 組請負請負により昭和11年4月 20日より翌12年6月10日の間に 完成なせり。 工事費本川100,936圓12錢、派 川154,330圓33錢外に支給セメ ント本川18,894袋15,776圓49錢 派川27,464袋22,932圓44錢な り。 基礎杭○田中工業株式會社の施 工せる處にして純作業工程平均 1日5本を進め得たり。
橋梁延長	127米450 6米925 2徑間 18米950 2徑間 25米200 2徑間 25米500 1徑間		
橋梁幅員	18米000 車道 13米000 歩道 2米500宛		
型 式	ゲルバー式鋼鈑桁		
橋 臺	徑43種2、長20米場所打混凝土 杭打基礎框構式鐵筋混凝土構造 2基		
橋 脚	徑43種2、長18米、場所打混凝土 杭打鐵筋混凝土構造 4基		



(10) 下部工事の竣工を見たる神崎川本川及派川橋梁。

大阪府に於ける工事災害時間別死傷表

